とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	9月下旬～10月下旬
クラス名（年齢）	すみれ　組（　　3　歳児）
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

蟻に興味をもち、蟻の巣ができるまでを観察し過程を楽しむ

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・蟻の巣穴を見つけて興味をもっていたので、蟻を捕まえて蟻の巣ができる過程を観察できるようにした。

2、活動スケジュール

・園庭に蟻を捕るための仕掛けに砂糖を入れたものを置いたり、友達と一緒に蟻を見つける。
・捕まえた蟻を蟻の巣のキットに入れ角砂糖などの餌を置き、巣ができるまでの過程を観察する。

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・角砂糖、蟻の巣ハウス（蟻の巣ができるまで観察できるキット）
・園庭で蟻を捕まえたり、蟻の巣穴を発見したりしながら興味を深められるようにする。

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・園庭で虫探しを楽しみながら、蟻の動きや巣穴などに興味を持つ。
・蟻の巣ができるまでの過程を観察しながら、巣を作る様子や動きなどに興味関心をもつ。

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・蟻の巣ハウスに付いていた蟻を捕るための仕掛けに砂糖を入れたものを設置するときに「はっぱのちかくがいいよ」など、設置場所を考えていた。 ・仕掛けの中を蟻が通り過ぎるのを見て「いっちゃった」「はいらない」と、興味を持っていた。 ・地面をよく見て「ありみつけた」「あっちにいる」など、蟻の動きに興味を持って楽しむ。 ・蟻が餌などを持って動いている姿を発見し「なにかもってる！」など、保育者に教えた。 ・蟻の巣ハウスで巣ができる過程を見て、砂を運んでいる蟻の姿を発見したり「あなあいてる！」「なにしてるのかな」など、興味を持って観察していた。 ・角砂糖に登っている蟻を見て「たべてるんじゃない？」など、友達や保育者とやりとりを楽しんでいた。	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・部屋でも蟻の観察をしたことでより身近に目の前で生態を見ることができ、より興味を持っていた。
・巣ができる過程に興味を持って観察していたので、他の昆虫も育つ過程などに興味を持って観察できるように工夫していきたい。
・絵本などを用いながら四季折々の自然物に興味を持って楽しめるようにしていきたい。